

北海道産業振興条例施行規則の見直しの方向性

○企業立地促進費補助金

項目	審議会委員・専門部会有識者からの意見	市町村／企業からの意見	対応方向（見直し検討の方向性）
半導体関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企業立地の助成制度が、現在の情勢を踏まえて手厚くなるのは、企業にとって使い勝手がよくなるということなので、<u>歓迎</u>。 ○ 対象業種として、「<u>半導体</u>」という言葉を入れたほうがよい。 ○ 見直しについては、半導体産業集積の<u>先行地域である熊本県の制度を参考にすべき</u>。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ラピダスの進出に伴い、関連企業の進出も予想されることから、<u>助成を拡充することで更なる企業進出を促し、経済活性化を図るべき</u>。＜市町村＞ ○ ラピダス社とその関連企業の進出を後押しするため、<u>助成額を拡充するべき</u>。＜企業＞ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 半導体関連の区分の新設を検討。 ○ 拡充内容については、熊本県の制度を参考に<u>見直しを検討</u>。
データセンター	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企業立地の助成制度が、現在の情勢を踏まえて手厚くなるのは、企業にとって使い勝手がよくなるということなので、<u>歓迎</u>。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道の自然環境を存分に活かす事のできるデータセンターについては、<u>助成内容の拡充により積極的な誘致を行っていくべき</u>。＜市町村＞ ○ 災害に対応したデータセンターの分散は不可欠であり、<u>助成を手厚くして欲しい</u>。＜企業＞ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 助成の拡充を検討。 ○ 道の助成限度額は、国が北海道とともに中核拠点として位置付けた九州（福岡県）よりも低く、<u>見直しを検討</u>。
雇用要件	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企業立地の助成制度が、現在の情勢を踏まえて手厚くなるのは、企業にとって使い勝手がよくなるということなので、<u>歓迎</u>。 ○ 人材不足は深刻。 ○ 人材不足について不安を感じている企業もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人材不足の状況、機械化による省力化が進む中、<u>雇用増の要件（5人以上）は現状に即していない</u>。＜市町村＞ ○ 当社のような<u>小さな企業では、特に人が集まらない状況</u>にある。＜企業＞ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人手不足の状況等を踏まえ、<u>雇用要件の緩和を検討</u>。 ○ 緩和内容については、企業・市町村の声を踏まえて検討。